

東鑑人名考

四

和書門		
三 一 五 八 二 號	二 〇 九 函	一 三 冊
類		

內閣文庫		
三 一 五 八 二 號	一 三 冊	一 三 架
和書類		

(四冊)

內閣文庫		
番號	和	31582
冊數	13	(4)
函號	157	266



Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak



建久

東鏡人名考

東鏡

義明

右少史三善仲康

內舍人橘實俊

中宮權少進平知家

宮內少丞藤原定頼

大膳進源兼元

大和守大中臣宣長

河內守小槻廣房

尾張守藤原忠明

遠江守藤原朝房

近江守平棟範

陸奥守源師信

伯耆守藤原宗信

加賀守源雅家

若狹守藤原保家

石見守藤原經成

長門守藤原信定

對馬守藤原高行

左近將監源俊實

左衛門少志惟宗景弘

右馬允宮道式俊

源信友

参議兼忠郷

加賀守俊隆

小山七郎朝光

左衛門尉祐經

小山左衛門尉朝政

常陸國村田下庄_{下妻}地頭職補任

藤井俊長

中原光家

筑後權守俊兼

八月

民部丞盛時

藤判官代邦道

前隼人佐康時

前豊前公實俊

千葉平次兵衛尉

平山右衛門尉季重

上野九郎光範

佐原十郎

左衛門尉義連

藤九郎盛長

下妻四郎弘鞆

八田兵衛尉朝重

野三左衛門尉義成

左近將監能直

阿波局

大貳局

上野局

下総局

千萬君

奈良藤次

自藤次至千万王鶴岳放生會相模取手

荒次郎

鶴次郎

藤塚目

犬武五郎

白河黒法師

佐賀良江六

儀伏太郎

所司三郎

小熊紀太

鬼王

荒瀬五郎

紀六

王鶴

小中太

千手王

金王

自金王至良壽鶴共放生會舞童

瀧楠

弥陀王

伊豆熊

夜叉

觀音

龜菊

良壽

梶原左衛門尉

比企弥四郎

三浦兵衛尉

同太郎

千葉兵衛尉

梶原兵衛尉

雜色成里

成澤

阿闍梨静空

僧静玄

右馬權頭公佐朝臣

佐々木中務丞經高

比企藤内朝宗

別當秀巖

惟光子廣元舍才

北条五郎時連

里見冠者義成

新田藏人義兼

九月

十月

十月

梶原兵衛尉景茂

修理少進季長

武者所宗親

沼田太郎

波多野五郎

河村三郎

豊田太郎

工藤介

相模次郎

信濃三郎

小山三郎

大井次郎

舍人家重

熊谷次郎直實

武藏國熊谷久下境論

久下權守直光

直實姨母夫也

大僧正公顯

少將時家

伊澤五郎信光

小山田三郎重成

波谷次郎高重

千葉新介胤正

勅使河原三郎有直

参河守頼範

遠江守義定

上總介義兼

信濃守遠光

越後守義資

豊後守季光

伊豆守義範

兵衛判官代義資

村上判官代義國

藤判官代邦通

源判官代高重

修理亮義盛

奈胡藏人義行

佐貫大夫廣綱

所雜色基繁

播左馬大夫公長

千葉大夫胤頼

八田左衛門尉知家

足立左衛門尉遠元

梶原刑部丞友景

後藤兵衛尉基清

梶原景定

朝景男

土屋三郎宗遠

工藤庄司景光

加藤次景廉

和田左衛尉義盛

小山田四郎重朝

葛西兵衛尉清重

十二月

工藤左衛門尉祐經

佐々木五郎義清

佐原左衛門尉

大進局

民部丞行政

專光房

吾妻鏡卷第十三

千葉少常胤

江間殿

上総介義兼

建久二年
正月

相模守惟義

八田右衛門尉知家

常陸國大名

梶原左衛門尉景季

千葉大夫胤頼

師常

胤信

胤道

胤秀

工藤左衛門尉祐經

藤原工藤滝口祐經男

高雄文學上人

舜乘房

義澄

廣元

行政

佐々木左衛門高經

摩尼珠 因幡藤前司子息

藤一 判官代子息

竹王 筑後權守子息 丹兒玉黨

畠山次郎重忠

毛呂太郎季綱

二月

三月

平六左衛門尉時定 廿五日辛北條々時兼男

北條殿

北条々時兼

若公萬壽

結城七郎朝光

那須太郎光助 并領下野國北條内一村

武藏守義信

大和守重廣

大夫屬入道善信

法橋行慈

主計允行政

堀藤太

法眼慈仁

筑後守俊兼

廣田二郎

法橋嚴耀

法橋昌寬

中四郎惟重

法橋宣豪

民部丞盛時

小中太光家

密藏房賢

左邊將監能直

前武者所家經

阿闍梨行實

藤判官邦通

九郎藤次

阿闍梨義慶

比企藤内朝宗

玄蕃助成長

阿闍梨求佛

足立左衛門尉遠元

法橋成尋

阿闍梨專光

善隼人佐康清

前右馬允家長

越中二郎兵衛尉盛繼

兵衛尉泰清

江間四郎

武田五郎

加々美二郎

里見太郎

小山七郎

下河邊庄司

三浦左衛門尉

和田左衛門尉

千葉小太郎

榛谷四郎

諏方大夫

藤澤二郎

佐々木三郎

渋谷二郎

葛西兵衛尉

望月太郎

工藤小二郎

新田四郎

狩野介

宇佐美三郎

土屋兵衛尉

小山左衛門尉朝政

四月

五月

宇都宮左衛門尉朝綱

住吉神主昌助

式部大夫入道上西 上野新田館

佐々木左衛門尉定綱

經高

盛綱

多氣太郎義幹 常陸国大名

伊佐為宗

小栗重成

大江行義

梶原刑部丞朝景

吉田中納言

小山五郎

里見冠者

佐貫四郎大夫

千葉太郎

三浦十郎左衛門尉

稻毛三郎

浅沼二郎

梶原平三

梶原平二

同三郎兵衛尉

糟屋藤太兵衛尉

置部三郎

土岐三郎

完戸四郎

波多野五郎

河村三郎

加藤太

同藤次

愛甲三郎

海野小太郎

望月三郎

小野寺太郎

市河別當

沼田太郎

工藤庄司

称津二郎

中野小太郎

佐々木五郎

渋谷庄司

小笠原次郎

前少將從四位下平朝臣信時

十日平於鎌倉平大綱言時忠卿息也

平大納言時忠卿

曾我太郎祐信

曾我十郎祐成

故伊東次郎祐親法師孫子河津三郎祐泰男也

同五郎時宗

吉備津宮王藤内

備前國任人

瀬尾太郎兼保

平氏家人

手越之少將

黄瀬河之龜鶴

平子野平右馬允

吉香小次郎

置邊弥三郎

原三郎

白杵八郎

宇田五郎

小舎人童五郎九

大見小平次

佐原十郎左衛門尉

伊澤五郎

長沼五郎

宇都官弥三郎

新開荒次郎

犬房丸 祐經息童

鎮西中太

河津三郎祐泰

雜色高三郎高綱

大磯遊女虎

曾我祐成妻

伊東九郎祐清

六月

武藏守義信

足部權守泰綱

馬場小次郎資幹

賜多氣義朝被収公常陸國筑波郡南郡北郡等領所

安達新三郎清恒

江右近將監久家

右近將監好方

横山權守時廣

領淡路國三方寺辺

左近將監家景

参河守範頼

参州使大夫屬重能

八月

宇佐美三郎祐茂

北条五郎

武田兵衛尉有義

當麻太郎

範頼家人

小山又四郎

下河邊六郎

和田三郎

氏家五郎

橋太左衛門尉

範頼家人

江瀧口

同

辨刑部丞

同

京小次郎

曾我十郎祐成一腹兄弟

大庭平太景義

足崎四郎義實

小山左衛門尉朝政

諏方祝盛澄

憲實法眼

賴朝外舅

玄番助大夫仲經

憲實法眼子玄番助大夫仲經賜美濃國土岐
多良庄

宮内大輔重賴

右京進仲業

九月

十月

賴平

多好節

野本齊藤左衛門大夫基貞

前權僧正真圓

式部大輔光範卿

按察使朝方卿

本權太國廉

上総國小野田卿任人

葛西兵衛尉清重

藏人大夫賴兼

村上左衛門尉賴時

後藤左衛門尉基清

相馬次郎師常

工藤小太郎行光

越後守義資 二十日身首

遠江守義定 義資父

大宮司範經

下妻四郎弘禱 常陸國住人 十六日身首

吾妻鏡卷第十四

上総介義兼

里見冠者義成

三月

建永
正月

知家

法眼行慧

大法師禪衍

源信

禪寮

皇后宮權大進為宗

按第十卷建久四年四月二日伊佐為宗アリ又第十卷承久三年六月二日伊佐大進太郎アリ然ラハコノ為宗即今伊佐氏ニシテ大進太郎ハ其長ナリト明ナリ

安房判官代高重 源

藤九郎盛長

下河邊庄司行平

和田左衛門尉義盛

結城七郎朝光

榛谷四郎重朝

海野小太郎幸成

藤澤次郎清近

三浦介義澄

雜色吉野三郎

武藏守義信

伊豆守義範

信濃守遠義

相模守惟義

二月

江間小四郎

大和守重弘

葛西兵衛尉清重

加藤次景廉

佐々木三郎盛綱

千葉介常胤

畠山次郎重忠

千葉新介胤正

梶原平三景時

土屋三郎宗遠

三浦左衛門尉義連

大須賀四郎通信

梶原刑部丞朝景

北條殿

小山左衛門尉朝政

宇都宮弥三郎頼綱

朝綱孫

里崎四郎義實

宇佐美右衛門尉祐茂

比企右衛門尉義貞

足立左衛門尉遠元

三月

江戸太郎重長

比企藤内朝宗

掃部允藤原行光

祐親法師

景親

右京進季時

源藏人大夫頼兼

梶原景時

氏家五郎

六代禪師

維盛郷男

四月

高雄上人文學

因幡前司廣元

仲業

梶原三郎兵衛

二条中納言能_保郷

宇都宮左衛門尉朝綱法師

下野國司行房

大友左近將監能直

民部卿經房

大夫屬入道善

五月

六月

源五七郎

皇后宮大進為宗家人

横山權守時廣

左近將監家景

左衛門尉高經

草野大夫永平

鎮西鏡社大官司

大藏丞頼平

宇都宮五郎朝業

廷尉基重

右衛門忠

法橋行慧

畠山次郎重忠

八月

七月

土屋兵衛尉義清

八田左衛門尉知重

曾我太郎祐信

比企弥四郎時負

淡谷庄司重國

里崎先次郎政宣

三浦左衛門尉義連

梶原左衛門尉景季

加々美次郎長清

北条五郎時連

愛甲三郎季隆

上野介憲信

関瀬修理亮義盛

下河邊四郎政義

千葉六郎大夫胤頼

三浦兵衛尉義村

稻毛三郎重成

葛西兵衛尉清重

八田右衛門尉知家

佐々木中務丞經高

加藤次景廣

江兵衛尉能範

北条小四郎

武田五郎信光

小山五郎宗政

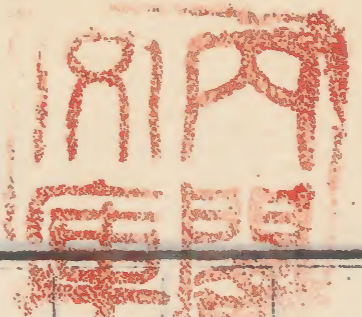
江戸太郎重長

長江四郎明義

相馬次郎師常

野三刑部丞成経

新田四郎忠常



下河邊六郎光脩

所六郎朝光

境兵衛尉常秀

佐々木五郎義清

右兵衛督高能朝臣頼朝外甥

江間太郎

安田遠州十九日島首年六十一義清四男

義資安田遠州子息

安田冠者義清義定父

前瀧口樓下重兼遠州伴類

閏八月

前右馬允宮道遠式 同

麻生平太胤國 同

^紫紫藤々三 同

武藤五郎 同

小山七郎朝光

海野小太郎幸氏

橘次公業

工藤小二郎行光

小野太郎道經

右京進李時

法橋定豪

小法師中太丸

志水冠者

阿闍梨慧眼

藤判官代邦通

新田藏人義兼

圖書允清定

熊野鳥居禪尼 故左典廐婦公

兵衛尉兼經

小舍人荒四郎

九月

平六左衛門尉時定

時澤清常

大舍人允三善行倫

大夫屬入道善信 行倫父

武田兵衛尉有義

小笠原次郎長清

諏方大夫盛澄

望月三郎重澄

那須太郎光助

鎌田兵衛尉正清

備前

十月

信救 信救

得業 得業

右近將監大江久家

新田六郎 新田平

藤原教重 号三位判官代

法眼圓曉 法眼

多氣義禰 多氣

前掃部頭親能

武田太郎信義

足利太郎親成 高

參史局

梶原兵衛尉景高

所雜色基繁

廣澤三郎重義

雜色時澤成里

豐前介實景

義勝房成尋

武藤大藏丞賴平

豐後守季光

隼人佑康清

平民部丞盛時

三月

中村庄司

小早河弥太郎

原宗三郎

權僧正勝賢

宮内大輔重頼

良藤

下總守邦業

右馬允經業

駿河守宗朝

梶原刑部丞朝景

右兵衛督高能朝臣

左馬權頭么佐朝臣

前對馬守親光

播右馬權助次廣

工匠藏人

吾妻鏡卷第十五

上総前司義兼

相摸守惟義

千葉介常胤

小山左衛門尉朝政

建永年
正月

藤九郎盛長

三浦介義澄

豊後守季光

有由緒被准門葉

中奈右馬允家長

右衛門尉知家養子

和田左衛門尉義盛

前右衛門尉知家

結城七郎朝光

小山

海野小太郎幸氏

小倉野三郎

法橋昌寛

僧正真圓

民部丞盛時

雜色鶴二郎

吉野三郎

内藤左近將監盛家

雜色足立新三郎清經

大庭平太景能入道

畠山次郎重忠

梶原平三景時

梶原源太左衛門尉景季

三月

比企藤四郎右衛門尉能貞

千葉平次兵衛尉常秀

前備前守行家

大夫判官義顯

小麻嶋播次公業

右馬頭隆保朝臣

右馬頭信清朝臣

越後守賴房

源藏人大夫賴兼

畠山二郎重忠

以下賴朝上洛隨兵

稻毛三郎重成

千葉新介胤正

葛西兵衛尉清重

北條五郎時連

下河邊庄司行平

佐々木左衛門尉定經

江戸太郎

大井次郎

品川太郎

豊島兵衛尉

足立太郎

江戸四郎

兵部新小三郎

小代八郎

山口兵衛次郎

勅使河原三郎

淺見太郎

其糟野次

熊谷又次郎

河勾七郎

平子右馬允

阿保五郎

加治小二郎

高麗太郎

阿保六郎

鴨志田十郎

青木丹五

豊田兵衛尉

鹿邊六郎

中郡太郎

真壁小六

片穂五郎

常陸四郎

下嶋權守太郎

中村五郎

小宮五郎

奈良五郎

三輪寺三郎

浅羽三郎

小村次郎

小林三郎

倉賀野三郎

大胡太郎

深栖太郎

那波太郎

澁河五郎

吾妻太郎

那波弥五郎

佐野七郎

小野寺太郎

園田七郎

皆河四郎

山上太郎

高田太郎

小串右馬允

瀬下奥太郎

坂田三郎

小室小太郎

称津次郎

同小次郎

春日三郎

中野五郎

笠原六郎

小田切太郎

志津田太郎

岩屋太郎

中野四郎

新田四郎

同六郎

大河戸太郎

大河戸次郎

同三郎

下河邊四郎

同藤三

伊佐三郎

泉八郎

宇都宮所

天野右馬允

佐々木三郎兵衛尉

中澤兵衛尉

攝右馬次郎

大島八郎

海野小太郎

牧武者所

藤澤次郎

望月三郎

多胡宗太

工藤小次郎

横溝六郎

土肥七郎

糟屋藤太兵衛尉

梶原刑部兵衛尉

本間右馬允

白井六郎

印東四郎

天羽次郎

千葉二郎

同六郎大夫

境平次兵衛尉

廣澤余三

備前

參史局

波多野五郎

山内刑部丞

梶原刑部丞

土屋兵衛尉

土肥先二郎

和田三郎

同小二郎

佐原太郎

河内五郎

曾祢太郎

里見小太郎

武田兵衛尉

伊澤五郎

新田藏人

佐竹別當

石河大炊助

澤井太郎

關瀬修理亮

村上左衛門尉

三浦十郎左衛尉

備前

參史局

懷鳴平權守入道

高梨次郎

下河邊庄司

八田右衛門尉

小山七郎

北条小四郎

山名小太郎

瑯珂中左衛門尉

土肥荒次郎

足立左衛門尉

比企右衛門尉

所六郎

平賀三郎

奈古藏人

德河三郎

毛呂太郎

南部三郎

村山七郎

毛利三郎

淺利冠者

備前

參史局

加々美二郎

同三郎

後藤兵衛尉

葛西兵衛尉

比企藤次郎

加藤太

阿曾沼小次郎

佐貫四郎

足利五郎

小山五郎

三浦平六兵衛門尉

佐々木左衛門尉

小山田四郎

野三刑部丞

佐々木中務丞

波多野小次郎

同三郎

沼田太郎

河村三郎

原宗三郎

原四郎

長江四郎

足崎與一太郎

梶原三郎兵衛尉

中山五郎

渋谷四郎

葛西十郎

足崎四郎

和田五郎

加藤次

小山田五郎

中山四郎

那須太郎

野瀬判官代

安房判官代

伊達次郎

岳部小次郎

佐野太郎

吉香小次郎

南条次郎

曾我小太郎

二宮小太郎

江戸七郎

大井兵三郎

里部右馬允

横山權守

相模小山四郎

猿渡藤三郎

笠原十郎

堀藤次

大野藤八

伊井介

横地太郎

勝田玄番助

吉良五郎

浅羽庄司三郎

新野太郎

金子十郎

志村三郎

中禪寺奥次

安西三郎

平佐古太郎

吉見二郎

小栗二郎

澁谷二郎

武藤小二郎

天野藤内

宇佐美三郎

海老名兵衛尉

長尾五郎

多々良七郎

馬場二郎

筑井八郎

臼井與一

户崎右馬允

八田兵衛尉

長門江七

中村兵衛尉

宗左衛門尉

金持二郎

奴加田太郎

大友左近將監

中条右馬允

伊澤左近將監

渋谷弥五郎

佐々木五郎

里村太郎

猪俣平六

庄太郎

四方田三郎

仙波太郎

里邊六野太

鴛三郎

古郡二郎

都筑平太

笈田太郎

熊谷小次郎

志賀七郎

加世次郎

平山右衛門尉

藤田小三郎

大屋中三

諸置次郎

中条平六

井田次郎

伊東三郎

天野六郎

工藤三郎

千葉四郎

同五郎

梶原平次左衛門尉

千葉新介

伏見民部大夫

中右京進

善隼人佐

善兵衛尉

自畠山至此頼朝随兵

愛甲三郎季隆

伊賀守仲教

伊豆守義範

天野民部丞遠景

氏家太郎公頼

佐貫大夫廣經

僧正定遍

權僧正信圓

大僧都覺憲

左大臣諸兄公

重深源氏上人

榛谷四郎重朝

尼丹後二品

中務丞宗資

四月

明慧上人

民部卿經房

前掃部頭親能

一条二品禪室

武藤大藏丞頼平

所雜色基繁

狩野少宗茂

千葉三郎次郎

千葉兵衛尉常秀

和田五郎

前因幡守廣元

北条小四郎義時

修理亮義盛

足立左衛門尉遠光

和田左衛門尉義盛

左衛門尉朝政

前掃部頭親能

重源上人

左馬頭隆保朝臣

右京進秀時

六月

四日

七月

宰相中將忠經

挂兵衛尉貞兼 平氏家人

神祇大副能隆朝臣

中納言律師忠快 門脇中納言教盛鄉子

中納言禪師增盛 新中納言知盛御息

前美濃守則清

大宮司範經

義信朝臣

齊藤左衛門尉基貞

平大納言時忠郷

上野局

近瀬局

後藤左衛門尉基清

行慈法眼

熊谷二郎直實法師

武田小五郎

東平太

伊東四郎

八田三郎

下河邊四郎

九月

小山又四郎

江間太郎

梶原三郎兵衛尉

伊澤左近將監家景

置冠者頼基

大和國藤井庄事々々幕閑東一族之成

新藤次俊長

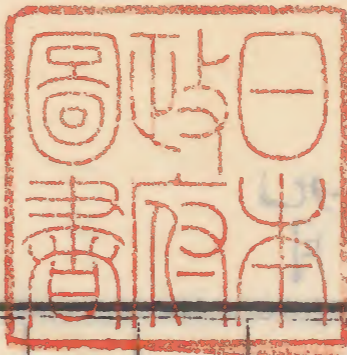
小中太光家

天文博士資元朝臣

江左衛門大夫成季

和泉大極國守

十月



護念上人慈應

故六条廷尉禪門末子幕下叔父也

大夫房覺明

信救得業

左京進仲業

江左衛門尉景節

侯野五郎景久

菊太郎家正

勝田玄番助成長

遠江国住人

公關 明治十二年十二月以德川昭武藏本謄寫

小竹左四郎

校合

